



まじめな努力 = 楽しい時間

担当：織田

「進路決定の公式戦」

あなたの人生を大きく左右する進路決定の「公式戦」がよいよ始まります。今までの18年近くの成長を相手に見え、成功を勝ち取りましょう。この18年間であなたはどのような成長をしてきたのでしょうか。言葉を覚え、友達と関わり、学びや部活動に挑戦しながら、多くの経験を積み重ねてきました。そこから自分なりの「好き」を作り、追い求めて能力を高めた。その能力は自分が戦う材料でもあり、守る材料でもある。ここからは、自分だけではなく、今まで自分を支えてくれた人たちをも守れる材料にしていこう。この守れる力は、将来のパートナー、家族や周囲の人たちを支える力にもなっていくでしょう。

しかし、これからの勝負にはライバルたちが必ずいます。ライバルたちも自分の理想に近づくために色々な努力をしています。そのライバルたちに勝つためにはどのような行動が必要であるか考えたことはありますか？

例 部活動で勝ち進んできた。来月には強豪校と呼ばれるチームと対戦することが決まっている。あなたの考えはどれ？

1. 相手のSNSなどを見て、悪さをしていれば批判する。 → おとしめる
2. 相手の練習ができないようにヤジを飛ばす妨害をする。 → 努力を妨害する
3. 相手のグラウンドに雨を降らす。雨乞いをする。 → 練習させない
4. その他

どれでも無いのは百も承知。とにかく自分自身が練習に励むしか無いのです。グラウンド100周すれば満足？いやいや自己満足で解決するレベルではないことは分かっているはず。ライバルも同様に練習を続けているはず。ライバル以上の事をやらなければ、その差は縮まらない。結局、勝負を決めるのは相手ではなく、自分自身の努力です。相手を気にしている時間があるなら、自分自身を成長させるための時間に変えましょう。

あなたは、どの技術を磨いてライバルたち以上の成果を出すのですか？

さあ、就職・進学試験の始まりです。あなたの苦手な分野を理解して、少しでも差を少なくしよう。そして、あなたの最大の武器を磨き逆転サヨナラを決めてやりましょう。

まずは、面接！！あなたの人柄を相手に伝える技術を磨こう。相手が考えていることを察し、相手の立場にたって答えることを意識しましょう。自分も他人も守れる人柄なら、後輩たちもついてくる。人が集まる場所（企業・学校）は発展する。当然、このような人材が欲しいと考えているはずです。

あなたも守ることができる人材に進化して、この戦いに勝利しよう。

☆9月（長月）の行事予定・月訓『礼儀』

1	火	始業式・身だしなみ指導	16	水	就職採用試験開始 大学入学共通テスト模試（午前） 共通テスト出願説明会（午後）
2	水	基礎力診断テスト	17	木	
3	木	課題試験 身だしなみ指導（再）	18	金	文化祭準備（午後） 正副委員長指導（15:50～）
4	金	執行部合同会 就職応募書類発送	19	土	【受験対策講座⑨】
5	土	第3回保護者会委員会（10:00～） 【受験対策講座⑧】	20	日	
6	日		21	月	（祝）敬老の日 
7	月	いじめ防止講話（1限） 普通科小論文講座（7限）	22	火	（祝）国民の日 
8	火	常任委員会 第73回私学美術展（～13（日））	23	水	（祝）秋分の日 
9	水		24	木	文化祭 準備（午前） 文化祭1日目（午後）講演
10	木	就職事前指導（15:50～）多目的①	25	金	文化祭 準備（終日）
11	金	【基礎製図検定】	26	土	文化祭2日目（終日）
12	土	【愛産大オープンキャンパス】	27	日	【全商 情報処理検定】
13	日		28	月	文化祭 振休
14	月	3学年朝礼	29	火	体育祭準備（1～4限） 予行・予選（5・6限） 防災訓練
15	火	ベネッセ駿台 大学入学共通テスト模試（終日）	30	水	体育祭（MIKA-1グランプリ）

☆コラム 「電気の精がやってくる」

ラウル・デュフィ（1877～1953）は、20世紀にフランスで活躍した画家である。1937年のパリ万国博覧会では、電気館の壁画「電気の精」を制作した。これは縦10×横60メートルの超巨大な作品であり、壁画には、108人の科学者、技術者たちがギリシャ神話の神々とともに描かれた。その10分の1スケールの原画が、来年の春、パリ市立近代美術館から日本にやってくる。東京都美術館にて、デュフィの生誕150年を記念して2027年4月24日(土)～8月22日(日)の期間で開催される「デュフィ展」の中で披露されるとのことであり、今から待ち遠しい。思えば、電気技術の発展は、地球誕生からの歴史の中では、ごく最近のことである。デュフィの描いた偉人たちは、現在、当たり前前に使用されている電気技術の基礎を築いた人たちである。しかし、現在では、AIやロボット、通信技術の急速な進化により、このスピードに追従する生活には、豊かさの中にも若干の恐怖を感じる。我々は、技術を築く人間から、技術に振り回される人間になりつつあり、この素晴らしい原画を見つめながら、自分たちの生活を改めて見直す機会としたい。～ 3rd Grade Teacher Okubo ～